

関西広域連合の発足について

関西広域連合の発足は、自律した地域社会を形成していくための大きな第一歩であると歓迎したい。今後、国からの権限委譲をどのように進めていくかが重要となるが、連合長には強力なリーダーシップを発揮いただき、屋上屋を架すことにならないよう推進いただきたい。

7つの事業分野のうち、観光・文化振興では、数多くの観光資源を有する京都の役割が大きく、関西で長期滞在する観光客を増やすための各地域の強みを活かした広域観光プログラムの開発など、誘客の面で京都が貢献できる余地は大きく、各地会議所と連携して取り組んでいきたい。

平成 22 年 12 月 1 日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄